

自己啓発ロードマップ

～ 専門家（ゴール）への道 ～

産業カウンセラー資格取得後、専門家として自己啓発を進めるための指針です

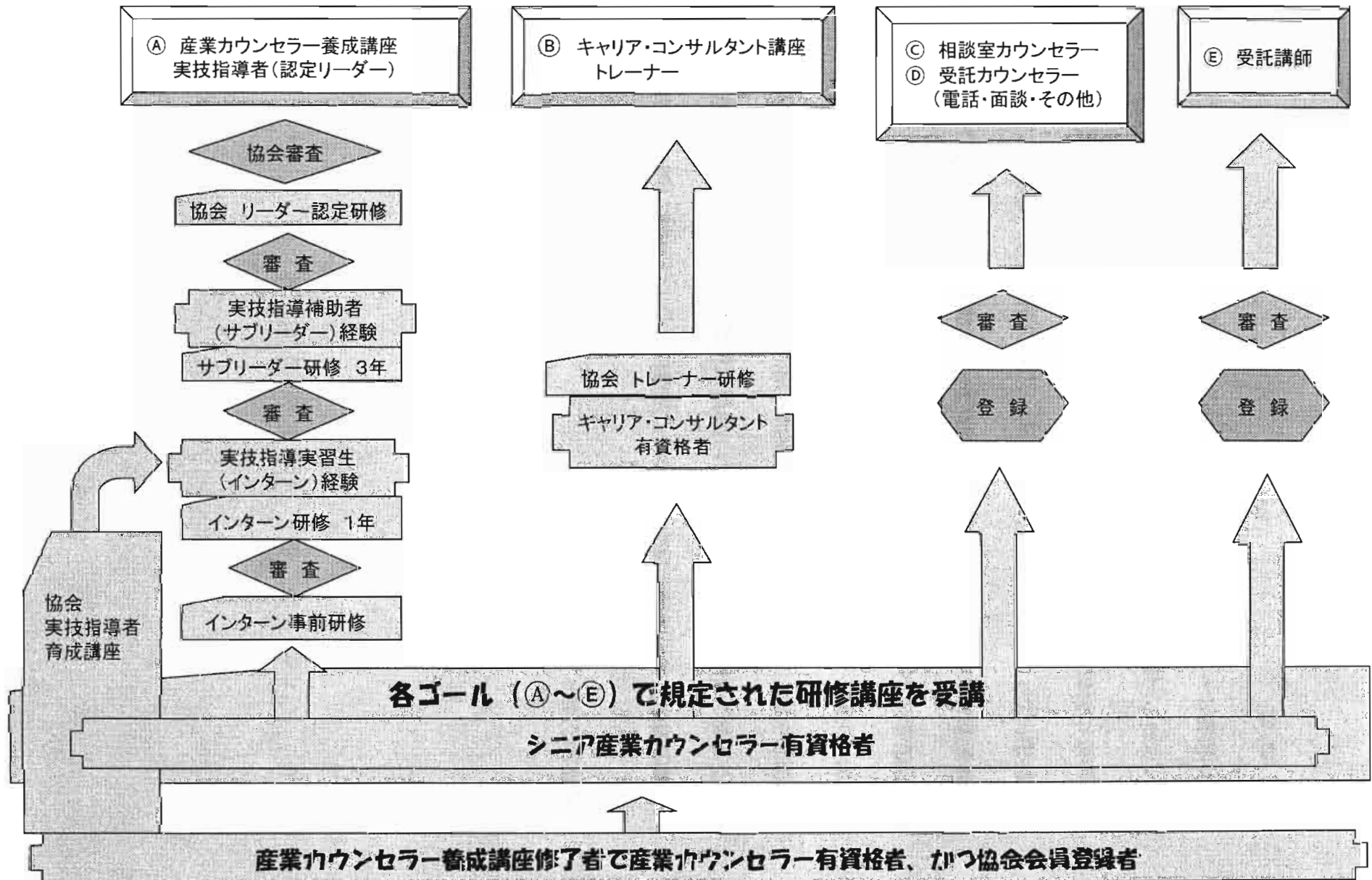
このロードマップは、すべての学習への道筋を表示しているものではありません。それぞれの道に進むための道筋ですが、カウンセリングの学習は日常的に学習するものもありますし、専門的な学習も必要となります。

平成20年11月

社団法人 日本産業カウンセラー協会 関西支部

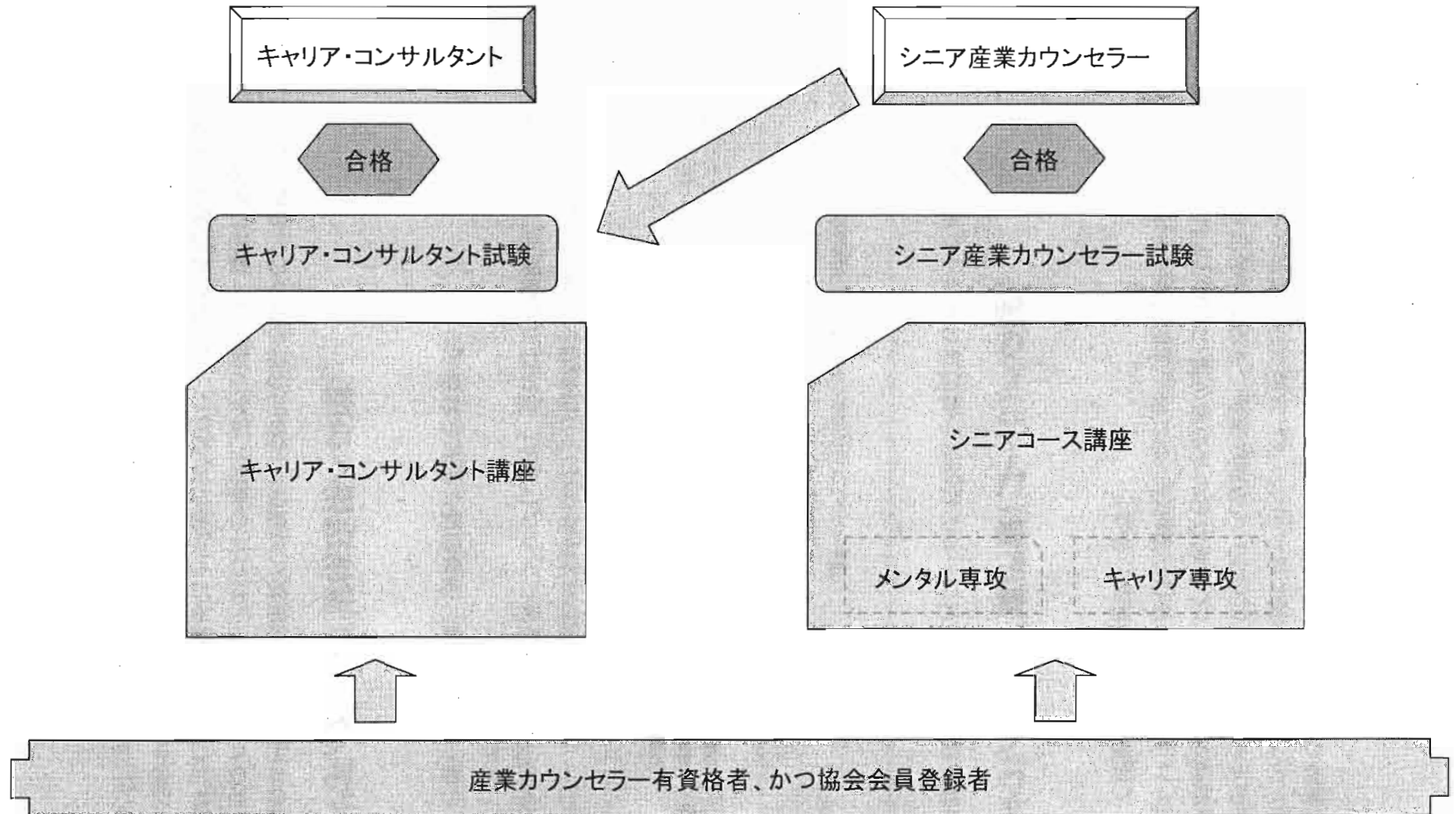
ロードマップ ★専門家（ゴール）への道

本図は原則的体系を示したものです。各ゴールで規定している研修講座や応募要件などの詳細は、支部ホームページ（<http://www.jica-kansai.jp/>）に3月末アップ、並びに、らぼーる関西5月号に案内いたします。



ロードマップ ★資格取得への道

講座並びに試験の要件は年度によって異なることがあります。詳細は協会機関誌「産業カウンセリング」または協会ホームページ(<http://www.counselor.or.jp/>)をご覧ください。



ロードマップについて

新たに産業カウンセラー資格を取得された方々には、専門家への道（ゴール）として5つの道があることを、3月号にお示ししました。それらのゴールのそれぞれの応募資格と応募要件並びに育成研修の内容を、ここにお知らせします。

自分の進みたいゴールを選択されたら、該当するゴールの今後の詳細案内をよく見て応募をお願いします。

新たに産業カウンセラー資格を取得された方の 専門家(ゴール)への応募要件と育成研修講座概要					
専 門 家 (ゴール)	④ 産業カウンセラー養成講座 実技指導者 (認定リーダー)	⑤ キャリア・コンサルタント講座 トレーナー	③ 相談室カウンセラー (電話、面談、その他)	② 受託カウンセラー	① 受託講師
役 割	産業カウンセラー養成講座において実技指導を担当します。	キャリア・コンサルタント講座において実技指導を担当します。	支部相談室でカウンセリングを担当します。	受託先でカウンセリングを担当します。	受託先で講師を担当します。
応募資格	インターン事前研修に応募するには次の条件を満たすこと。 ①シニア産業カウンセラーの資格を有すること。 ②支部の育成研修を修了していることが望ましい。 ③事前研修以降はロードマップに則って受講すること。	①当協会のキャリア・コンサルタント資格を有すること。 ②キャリア・コンサルティング活動を3年以上経験している者。 ③シニア産業カウンセラー資格を取得していることが望ましい。 ④支部の育成研修を修了していることが望ましい。	①シニア産業カウンセラー資格を有し、カウンセリングを行っている者又は同等の経験が2年以上ある者。 ②養成講座のサブリーダー以上であること。 ③支部の育成研修を修了していることが望ましい。	①シニア産業カウンセラー資格を有し、カウンセリングを行っている者、又は同等の経験が2年以上ある者。 ②支部の育成研修を修了していることが望ましい。	①シニア産業カウンセラーの資格を有すること。 ②支部の育成研修を修了していることが望ましい。
応募要件	平成20年9月に、支部機関誌「らぼーる関西」、並びにホームページに掲載予定。	当協会機関誌「産業カウンセリング」に募集要項として公示されるので、それを参照のこと。	平成21年1月に、支部機関誌「らぼーる関西」、並びにホームページに掲載予定。	平成21年1月に、支部機関誌「らぼーる関西」、並びにホームページに掲載予定。	
育成研修講座	・センスアップセミナー	・講師育成講座 ・センスアップセミナー ・キャリア・カウンセラーフォローアップ研修：共通4科目と選択1科目	・電話相談の特質と限界（理論・体験） ・相談室における体験学習 ・センスアップセミナー	・講師育成講座	
備 考	協会本部主催の実技指導者育成講座は協会機関誌「産業カウンセリング」を参照のこと。				

